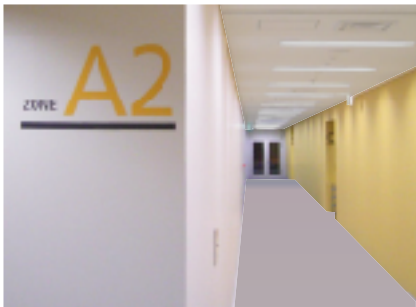


## Design

## ドコモ大阪南港ビル サイン計画



大阪南港地区に建設中のドコモ大阪南港ビルが間もなく完成します。西日本最大の通信タワーをもつこのビルの内部におけるサイン計画は、各階の機能ごとに計画されたカラースキームと一体化し、閉鎖的な機械ビルの壁面に、シンプルでグラフィカルな表現をしています。設計は、NTTファシリティーズ+アラップ(通信タワー)

## ミュージア川崎シンフォニーホールカラースキーム

川崎駅西口に川崎市の再開発事業として進められてきた「ミュージア川崎」が7月1日オープンしました。KMDでは、2000人収容のシンフォニーホールのカラースキームを担当。テーマはグラデーション。ワイナード型の特徴ある客席配列を生かして、中心から外へ向かって赤から黒へと客席のカラーが変化していきます。(松田平田設計+ACT環境計画)



## 掲載情報・その他

- ・ガラスを使った電通本社のサインの記事が、ガラス新聞5月31日号に掲載されました。
- ・宮崎 桂のインタビューが、日経デザイン5月号「頼れる文字の魔術師30人の仕業」に紹介されました。
- ・床と壁の連続サイン(香南町保健センター・社会福祉センター)が、SIGNS110号に掲載されました。
- ・年間日本の空間デザイン2004(六耀社刊)に床壁の連続サイン、電通本社ビルサイン計画、香南アグリウム、汐留A街区サイン計画、青山学院大学相模原キャンパスサイン計画が掲載されました。
- ・JAGDA リポート 174で床と壁の連続サインが紹介されました。
- ・昨年オープンした安曇野高橋節郎記念美術館が第38回SDA賞において準優秀賞を、愛媛県武道館、松下電工東京本社ビルのサインがそれぞれ入選しました。

## M社上海工場カーペット



製菓メーカーM社の上海工場内にある、迎賓館のカーペット。華やかな色で彩った大きな花びらをイメージしています。置敷でも60m<sup>2</sup>ほどあり、中国のスケールの大きさを感じさせます。(写真は部分)

## ARM-S日経BP広告賞受賞

三協アルミの省エネサッシシリーズ(ARM-S)の広告が日経BP広告賞を受賞しました。写真は昨年、日経アーキテクチャーに掲載されたものです。ARM-Sは進化するサッシをテーマに、今年も新しいシリーズを展開する予定です。ディテール161号、新建築7月号の広告もご覧ください。

青山学院大学相模原キャンパスサイン計画  
2004年公共の色彩賞受賞

昨年オープンした青山学院大学相模原キャンパス内に点在するサイン。その色彩計画が、2004年度「公共の色彩賞」に選ばれました。多彩なカラーを使った、案内誘導システムが評価されました。

